

かってもらった。＊近くの施設に預けたかったが、近くの児童養護施設では2才未満の幼児は受け入れられないので別の乳児院への入所になるという説明。＊丁寧に説明をしてくれた。乳児院についての説明を受けた。＊事前にどういう所か児相の担当の方に聞いていたし、パンフレットももらっている。乳児院に入所する時も、児相の担当が一緒に行ってくれた。＊一通りの説明を受けた程度。＊保健婦から乳児院という名前は知らなかったが施設入所についての説明は受けていた。児相の福祉司は入所当日に保健婦ともに家に来て、乳児院の説明とA乳児院に措置になる旨を話した。きちんと説明を受けて納得もできた。＊入所当初、保育所の代替として認識しており、いざ引き取りを考えた際にうまく進まない事に納得できない。だまされた。＊入所・退所などの説明等は父親が精神的に混乱していた事もあり記憶にあまり無いがきちんとした説明を受けたという印象はある。＊児相のワーカーから良い施設の定員が1名空いている。場所も近いとのことでした承した。特に選択肢は提示されない。＊入所説明は乳児院に出向き、副院長のケースワーカーから受けた。＊乳児院のパンフレットと入退所についてのプリントを配布された。説明内容は「安心して下さい。すぐに慣れますよ。」というような事が主で細かい説明はあまりなかった。ただ十分納得できる説明を受けたと思っている。＊3才まで乳児院にいて、上の2人の子が行っている施設に移動することも含めて説明された。＊施設内容などきちんと説明を受けた。更に児相職員に薦められ施設見学もする。施設長より話しを伺い安心した。とても良い印象だった。＊事前に見学にも行ってきちんと説明を受けた。この時母親は精神的に病んでいたため、父親が説明を受けてきて、母親に説明した。＊母親は離婚しており、父親に親権はあったものの、引き取れる状態になかった。祖母も入院中、祖父も働いており、小さな子どもを養育できる環境ではなく、とにかくどこかちゃんとした所に預けねば、という気持ちが強かった。引き取れる状態ではなかったもので、ちゃんとした所が見つかって安心した。＊仕事をかかえての育児は大変困難だと思っており、積極的に生活安定の為に利用しようと思っていたので、スムーズであった。

＊同意の有無に関係なく入所の話しが進み、説明も同意もなかった。入所後に乳児院から説明はあった。

→「受けた」の方は、誰から、いつ、どこで受けたかお聞かせください。

【利用者の意見】

＊入所の1週間前に児相で担当福祉司から聞いた。＊児相の職員から入所の1、2ヶ月前に児相で受けた。＊一時預かり時に児相職員から受けた。＊児相のワーカーから。＊児童福祉司よりも、施設長からと職員からも説明を受けた。＊センターで福祉司から。乳児院では職員から説明を受ける。

施設に入所する2週間前に自宅で。＊児相の職員の方から自宅にて、入所1週間前に。＊児相の職員から病院で入所する10日位前に説明を受けた。

＊児相の職員から保育園の部屋を借りてそこで受けた。＊児相にてその職員から入所1ヶ月前位に受けた。＊児相から2週間の一児保護中に受けた。＊自宅で児童福祉司から入所当日に受けた。数日前から保健婦には施設入所になりそうだと言われていた。＊児相の担当職員から入所前に児相訪問の際に受ける。保育所の代替として認識した。＊実子の入

所日に乳児院の施設長から受ける。場所は乳児院にて。＊母親の入院中に父親が受ける。乳児院の副院長から乳児院にて。＊児相の担当職員から児相で受けた。

＊児相職員より入所２～３週間前に児相にて受けた。＊児相でも乳児院の説明を受けたが、見学時にも乳児院で受けている。＊児相ワーカーから受けた。兄妹二人そろって入所できて、とても良かった。宗教の心配もしてもらった。また役所に勤めている祖母の姉がパンフレット等を送ってくれた。＊児相からは事前に説明を受けている。その後は乳児院からは継続的に面会の度に細やかな説明をしてくれる。

Q 7. 乳児院職員からの情報提供についての満足度についてお聞かせください。

満足	15
ふつう	3
不満	4
不明	4

【利用者の意見】

＊Aは本当に良くしてくれたけれど満足はできなかった。面会時間が決まっている事で、その時間内しか自分の子どもに会えない辛さがあった。施設長からののはげましで頑張ってきたので悪く言いたくないが、満足できるかと聞かれれば不満。しかし園で風邪が流行っていると前もって連絡をしてくれたりもした。面会に行けば子どもの様子について話してくれた。悩みに対して相談にものってくれた。クリスチャン系の施設は暖かい感じがする。＊回数は覚えていないが面会時期にあわせて手紙や写真が届いた。子どもの様子がわかって嬉しかった。担当の職員がベテランの人で安心できた。＊外泊の為の迎えの時、職員と話しをする。乳児院からの通信や手紙はなかった。通常面会が少ない場合、「面会に来てください」という旨の電話をするが、「面会に行きたいが行けない」という精神面で不安定な時期が最初の頃はあった為、その電話もなかった。＊施設の情報提供については、パンフレットのような物をくれる程度。よくやってもらっているという印象がある。＊2、3ヶ月に1回、担当保母から手紙と写真が届いた。子供の成長がわかって嬉しかった。＊細かく体調の変化について報告を受けていた。＊とても細かい処遇を受けた。手紙は特別な時だけだが、愛情が感じられた。実父が面会に行くたびに子どもの状況を説明してもらった。写真もいただいた。入所中の半分は病院へ入院していた。子どもは入退院を繰り返していたので体調が悪くなると連絡をしてくれた。＊写真が送られてきたのをとても喜んでいて。何回か電話連絡した時に面会依頼があった。＊乳児院からは写真が送られてきた。電話はほとんどかかってこなかったが、養育者が電話すると様子を伝えたり、面会の要請があった。

＊近況を知らせる為の手紙や電話があった。入院した事もあったが、連絡が来ない事もあった。＊特に無し。行事予定表が来た程度。子どもの様子については外泊の為の迎えの時に乳児院の職員から直接聞いた。施設長とも子どもの状況について良く話しをした。＊行事案内程度。＊3ヶ月に1回くらい手紙や写真が送られてきたとの事。また、面会や外出も、前もって連絡すれば、子どもの体調が悪くなければさせてもらえた。とても良くして

もらえた。＊子どもが病気になった際に（責任回避の為の）連絡以外ない。＊情報提供については、施設側からはほとんどない。面会の時に担当の方から様子を伝えてもらう程度。＊特に乳児院側からの連絡はないが、週に2～3回は面会に行っていたので、その都度情報提供を受けている。＊担当、施設長とも親しい関係ができていた。＊最初半年間はすごい抵抗があったが、行くたびに親身に担当の方が話してくれて、クリスマス会、誕生会等に招待してくれた。＊熱が40度出た時に父に連絡が取れずに祖父母のところに連絡があった。それ以外は一切ない。＊乳児院入所の際、養育者を母から祖父に移動。連絡は全て祖父にあり、祖父から写真を受け取ったり、様子を教えてもらっていた。特に不満はなく満足している。＊定期的にお便りが発行されて、子どもの様子や、乳児院全体の催し等についても知らせてくれた。＊子どもが家に電話したくなると、すぐにかけてくれる。また行事があると必ず招待してもらえし、とても満足。安心して預けられた。疑問などがあっても細々と説明してくれた。＊毎週面会に行っているのもその際に各種イベントの案内や、子どもの写真などをもらってくる。説明や生活の様子も細やかなところまで、その際に伝えてくれるので、とりたてて不都合は感じないし不安もない。＊全くなし。面会時に子供の部屋の写真などを見て「こんな事があったのか」と知った。入所中、子供が肺炎で入院したが、その連絡も無かった。面会希望の電話をした時に知ったほどである。

Q 8. 乳児院職員やお子さんへの働きかけはしていましたか。

【利用者の意見】

＊週に3回は面会に行った。Aには面会室があったので、横になりながら子どもとの時間を過ごす事が出来た。面会前には電話にて連絡する事になっている為、ほとんど毎日のように電話連絡はしていた。その度に先生とも色々な話しをしてコミュニケーションはとっていた。＊月2回程、現住所に移る前は面会、現住所に来てからは外泊を行った。＊毎月2泊3日の外泊を申し出て実行していた。最初の頃は面会にあまり行かなかった。理由は子との別れが辛くまた、仕事の都合もあった。それについては乳児院の職員も理解し、面会に来るよう催促する事はなかった。＊週1回面会に行っている。＊月に1回必ず面会に行ったり、外泊させたりした。また、母親の面会にも連れて行ったが、乳児院も気を使ってくれた。ただ、子供にアトピーがあるのに気がつかずに放置されたのは困った。外泊中に必ずワセリンを塗っていたが、少し良くなっても乳児院に戻るとまたひどくなってしまったので言いたかったのだが言えなかった。＊電話で様子を聞いたり、月2回程度の面会はしていた。＊週1回外泊させていた。＊毎週、面会していた。＊乳児院が遠い為2回しか面会に行けなかったが、時々電話をして様子を聞いたりしていた。＊何回か電話で様子を聞いたり、面会も何度かした。養子縁組制度を利用すると決めてからは家族の反対にあったことで面会はしていない。それ以前の面会も家族は極力会わないようにしていた。＊年に何回か面会に出かけた。外出はできなかった。＊毎週土日は外泊を申し出て実行した。＊行事には必ず参加するようにしている。盆と正月の帰省についても対応している。＊乳児院なので基本的に外泊はなかった。外出は2回くらいした。面会はだいたい月1～2回はした。その時は父母が行くか、祖母が行くかという形で父母祖母がそろって行く事

はほとんどなかった。＊兄の児童養護施設と弟の乳児院の場所が大変離れていて大変だったができる限り訪問した。＊週に3回程度の面会。＊面会は週2～3回行く。子供の誕生日等に帰省依頼するが、乳児院のカウンセラーから母親に対する不安の為に許可されなかった。＊乳児院からの招待にはできるだけ応じるようにし、面会にも行くが、週末の外泊もできるようになった。＊面会に行っていた。外泊も自宅で行っていた。同居している家族に内緒で何回か会いに行った。＊毎週日曜日に子供に会いに出かけた。＊時間が空くと会いに行っていた。＊乳児院の職員の子どもたちへの対応、働きかけにもとても満足しているし、不満はなかった。月に1回は外泊させていた。＊毎週末面会に行っている。＊面会を希望しても自由に出来ず、何日も前に施設側に連絡をする必要があった。月1～2回は面会に行った。外泊も認めてもらえず、盆と正月しか出来なかった。

4. 措置変更（乳児院を退所し他施設へ入所すること）に関すること

Q 9. 措置変更があることをどのようにお知りになりましたか。

【利用者の意見】

＊2才になってすぐに施設長から伝えられた。＊変更の2ヶ月前に児相から連絡があった。＊児相から話しがあった。＊年齢がある程度きたら入れないと児相・乳児院の職員から説明されていた。詳細は半年くらい前に。

＊児相より電話にて、近所の施設または乳児院と同じ敷地内の施設と選択できる旨、通知された。＊措置変更の10日前にワーカーからの電話で知った。＊姉が児童養護施設に入所しているので知っていた。＊乳児院からと児相から話された。＊乳児院より「生死に関わるてんかん発作が起こり、当施設では対応困難」という申し出が児相にあり、決定したとの連絡があった。＊乳児院へ入所する時点で、3才を過ぎたら市内の施設へ移れるとの説明を受けていた。＊児相の職員からいつでも引き取れるように、ぎりぎりの3才まで入所させてもらったが3才を過ぎたためと聞いた。＊乳児院の施設長からの年齢要件のことでお話しがあった。＊姉が入所しているのを知っていた。＊2才になったら措置変更になるということを入所時に福祉司から説明を受けていた。措置変更の1ヶ月くらい前に再度連絡があった。＊措置変更は兄の面会の際に他の養育者の方の話で知った。児相から措置変更の話があった際に引取りをしたい旨伝えたが、難しいとのことであった。それならばせめて兄と同じ法人施設への入所を希望した。

＊乳児院に関わるうちに、年上の子どもが卒院していくのでなんとなくわかっていた。卒院にあたり、家族側から申し出て子どもを引き取る為のシュミレーションをしてみたが、保育園への送迎や家族での養育にまだ不安が残り、子供はまだ引き取らない方が良いという判断になった。＊児相ワーカーから1ヶ月前くらいに説明がある。乳児院は2才過ぎまでしか入れられない。措置変更先は児相に任せて、「この施設なら遠くないし…」ということをお願いした。＊乳児院の担当職員から聞いた。乳児院に入る時3歳くらいまでと聞いていた。＊あまり意識していなかった。迎えに行っている時に「年齢があがるとフロアが2階になる」と聞いた。＊もう少し近い所に移りたいと申し出てあったので変わったと

いう認識で措置変更という考え方は全くない。＊児相ワーカーからの電話で知った。いずれそうなることは乳児院の入所の際に説明されていた。＊児相ワーカーから。兄と同じ施設に措置変更できるよう、早めに対処したいということだった。＊乳児院での親同士の話し合いの中で、措置変更があることは情報として知っていた。＊面会希望の電話を乳児院にしたところ「〇〇くんならA施設に（児童養護施設）移りましたよ」と言われてその時に知った。

Q 10. 措置変更にあたって、きちんと納得できる説明を受けましたか。

受けた 19

受けない 5

不明 2

納得できた 19

納得できなかった 3

不明 4

【利用者の意見】

＊説明はしてくれたが納得はできなかった。措置変更の理由としては、知的に障害のある子どもは変更が遅くなるが、障害がないので先に変更になるとのこと。3才になるまでAにおいて欲しい。3才になったら引き取るつもりだと伝えたが無理だと言われた。児童養護施設への措置変更か、ひきとりか、祖父母宅へ頼むかどれかを選べと言われたが、そう言われれば施設へ変更するしかなかった。＊長期になりそうな事を担当福祉司と話し合い、年齢が超過するので措置変更となるとの説明を受けた。＊年齢要件の事を話された。兄と同じところを希望していたところ、たまたまそこに空きがあった。＊印象としては納得できる説明を受けた。実際は措置変更については、年齢がある程度きたら養護施設等に移るという事はいつの間にか知るところになり、当然の事として受け入れている。上の2人の子どもは既に養護施設に入所しているのでその施設の施設長に頼み、入所できるという事なので、子ども3人一緒に施設へ入所できることになった。＊引き取りの話しが進まない前提では、同じ法人施設にいさせてあげたいので問題は感じていない。

＊年齢が高くなると“遊び”が変わってしまうので児童養護施設へ移ったほうが良いと言われた。でも体も小さいし大きい子供たちがいる施設でうまくやっていけるか不安なので抵抗してみたけれどだめだった。急に言われたこともあり戸惑いの方が大きかった。＊姉2人がいる施設で3人一緒に生活した方が良いとの説明だった。＊近い所の条件を出した。宗教の説明を受けたが、むしろあった方が良かった。＊肢体不自由児施設では長期間預かれないとの事で6ヶ月間の期限が付き、納得はできたが不安だった。しかし先の事はわからないし、その後は違う施設に預かってもらえると思っていた。＊詳しい説明は受けていないが、市内の施設へ移れるとのこととで喜んだ。＊児相の職員に全て任せていたのでそういうものだった。＊「3ヶ所の中からどこかに決まるであろう」と話された。こちらからの希望ではなく、その後「ここに決まりました」と言われた。たまたま知

っている近い施設なので良かった。＊姉妹が一緒の方がいいだろうという説明だった。＊入所時に措置変更の説明を受けており、納得していた。変更先には当日知らされ、児相でパンフレットを見て説明を受けた。児相では引き取りは基本的に不可との見解だったので、兄の入所している児童養護施設にしてほしいと伝えた。引き取れない理由として「まだあなたは若いから」、「無理な状態で引き取っても子供本人の幸せにならない」などの曖昧な理由しか伝えられなかったのが不満だが、兄と同じ施設になったのは結果的には満足している。＊児相職員は全くからんでいない。乳児院の職員を信頼しているため任せた。＊児相に任せっきりだが、納得できる説明は受けたと話す。内容は“子供の成長にとっても同世代の子供がいる方がいい”等。＊兄2人がすでに入所している施設に移るという事であった為、安心して移れた。＊迎えに行った際に「2階にあがった」としか、説明は受けていない。納得するというよりもそのようなシステムだと聞いている。＊3才になったら施設を変更しなければならないとのことだったが、3才の時点で言葉が出なかったため、言葉が出るのを待って措置変更となった。＊1時間半の所から30分の所が変わったという点では自分たちから希望したことであった。＊乳児院入所した時に、年齢的にぎりぎりだった為、養護施設入所の話もあった。だけど兄妹一緒にということで、二人一緒に乳児院に入れてもらっていた。だから仕方ないと思った。＊兄妹を離ればなれにすることは嫌だったし、ちょっと急な連絡だったけれど、そういう配慮をしてもらえたのは嬉しかった。だけど、乳児院の職員の方に連絡が行ってなくて混乱してしまった。＊特に注文は「会いに行きやすい地域」だけだった。退所した子の親の中でも評判の良い児童養護施設だったのであまり心配はなかった。＊知らない間に措置変更になっていた。乳児院、養護施設、児相のどこからも何の連絡もなかった。

→「受けた」の方は、誰から、いつ、どこで受けたかお聞かせください。

【利用者の意見】

＊最初に説明されたのは乳児院の施設長、その後児相の先生からいろいろ説明を受けた。児相の先生に施設を2、3ヶ所見学したいと申し出たができないと言われた。施設は1ヶ所を指定された。＊担当福祉司から変更の2ヶ月前自宅に電話があり、その後児相で受けた。＊児相の職員から措置変更の1ヶ月くらい前に児相で受けた。＊半年くらい前に乳児院にて施設長等から。＊児相より受ける。措置変更1ヶ月前位。電話にて。＊初めに説明したのは児相のワーカーで、措置変更の10日前に電話で。＊その後乳児院の職員からも説明してもらった。＊半年くらい前から乳児院からも児相からも受ける。＊措置変更の2週間前、児相の職員より自宅で。＊児相の職員の方から電話で受けた。措置変更の2ヶ月前。＊児相の職員から2才になる少し前に自宅で説明を受けた。＊児相の担当から2ヶ月前に訪問を受けて聞いた。＊乳児院の施設長から措置変更1ヶ月前に乳児院で受けた。＊児童福祉司から乳児院入所時に受けた。乳児院入所から3ヶ月少して児童養護施設へ措置変更になった為、中、長期的な見通しとして、乳児院入所時に受けた。＊児相の担当者から1～2ヶ月前に措置変更の連絡を受け、引き取りについては審査があり、受け入れられない旨を伝えられ、兄と同じ施設を希望した。後日、電話にて「〇月〇日に移る事になる」と通知された。＊乳児院の方から半年前くらいに説明があった。＊児相ワーカーから

措置変更の1ヶ月前。＊乳児院の職員から訪問時にその場で伝えられた。＊児相職員より、1週間前頃に電話連絡があった。＊ずっと児相にこの件に関しても相談していたので、そこで相談にのってもらっている。

＊児相ワーカーからの電話で。＊児相、乳児院、双方ともいろいろな情報を与えてくれた。

Q 1 1. 措置変更前に措置変更先とはやりとりがありましたか。

あった 10

なかった 15

不明 1

【利用者の意見】

＊1ヶ所に見学に行った。児相の職員が一緒に行ってくれた。＊当日、訪問が初めてだった。＊兄が入所していたので面会のついでに見学をした。＊上の子供2人が入所していたので当然交流がある。＊噂で聞いた事があっただけ。＊何も連絡はなかった。だが、敷地内で良く知っていたので安心していった。＊当日までなかった。兄弟が先に入所しており、その変更先の施設の内容については知っていた。＊兄への面会の際に色々と説明をしてもらっている。弟が実際に入所になる日にも丁寧な説明があった。＊措置変更先とはやりとりなし。見学などもなし。＊措置変更という意識はなく、年齢によるフロア変更ぐらいの認識しかない。＊特にやり取りは無かったが、そのことについて全く不満はない。＊乳児院の運動会の時にお会いした。

→「あった」の方は、どのようなことでやりとりがあったか、お聞かせください。

【利用者の意見】

＊見学をしてその施設の説明を求めて受けた。面会や決まりについての説明された。＊度々に上の子どもの施設への面会で行っていた。＊別々の部屋に兄弟が暮らすのはナンセンスなので兄弟で利用できるように部屋を用意してくれた。小さい子供用に柵を取り付けて事故のないように配慮するといったことを伝えられた。＊事前に見学をする。本人も連れて行って周りの子供たちと遊んでみたりした。＊兄2人が入所していた為そちらにはすでに行っていた。＊児童養護施設の施設長より措置変更及び見学についての連絡があった。＊施設のパンフレットをもらった。複数からの選択はできなかった。＊児童養護施設の様子等、不安感のないように色々と説明をしてくれた。

Q 1 2. 措置変更前に措置変更先の施設見学はありましたか。

複数あった 3

あった 6

なかった 17

【利用者の意見】

*複数の見学を希望したが、ムリだと言われた。行き先を指定されて、その見学には一度行った。*当日初めて行った。現在においても面会時も別室に通され、子どものいる生活の場へは立ち入りはできないぐらい。*施設見学等の話はなかったが一度検診で行った事があるので知っていた。*何も話しはなかった。*他にも市内に一つ児童養護施設があると聞いた。知っている同一施設内の方が良いと思ったし、そこが第一希望だった。*変更当日に本児の件としては初めて行った。しかし姉が入所していたので行った事もあるし、知っていた*兄がいたので施設についてはよく知っていた。*A乳児院紹介の一施設のみ。*児相職員が探してくれた。*あらためてという見学ではないが1回だけ。施設長と面談。施設に入所した後の予定について聞かれた。*見学時にベットの柵に閉じ込められている様子や、自由に動き回れない事に抵抗を感じた。*見学はなかったが、同じ敷地内にある建物だったので良く知っており、何の不安もなかった。*児相から児前に情報を多くもらっており、すすめられた施設に入所を決める事への抵抗はなかった。

Q 1 3. 措置変更時の乳児院の対応についてお聞かせください。

【利用者の意見】

*児相が中心になって進めてくれたので特にはなかったが、当日変更先まで一緒に行ってくれた。*児童養護施設に入所しないで引き取って一緒に暮らしたらどうかと言われた。しかし、無理な状況だった。*施設を移るときは、保母さんにも同行してもらい、児相ワーカーと4人で養護施設に向かった。保母さんと別れる時子供がぐずる場面もあったが良く対応してくれた。措置変更後も保母さんに何度か行ってもらった。最近は行っていないが、当初は子どもを連れて行ったりした。*特に無し。*“遊び”が違うからという説明をされたけれど、その説明に今も疑問を持っている。担当保母が児童養護施設までついて来てくれたが、別れる時子どもが狂ったように泣いた。そこまでして変更する必要はなかったのではないかなと思う。変更先への連絡も不十分だった。*特に無く良くやってくれた。*とても良かった。*実母の体調が非常に良くないため、ご主人に任せていたのでよくわからないが、良くしてくれたと思う。*電話で措置変更が決まりましたとの連絡があった。*児相の職員が全部連絡を取り合ってくれた。その結果を報告してくれたので自分たちとの直接の接触はなかった。*新しく移るとき(変更時)、児相の担当者と乳児院の担当の職員が一緒に付き添ってくれた。*施設長が熱心に対応してくれた。色々な情報を提供してくれて「土日は子どもと過ごしたいので、毎週外泊が可能で且つあまり遠くない所」と希望を伝えると該当する施設を調べてくれた。他の職員も年齢の幅の広い環境で集団生活していけるかと、子の事を心配してくれ、無理の様であれば2才6ヶ月まで入所を延長という声もあったが、色々なテスト、検査の結果、大丈夫であろうという事で措置変更となったと教えてくれた。*特になし。*措置変更当時も一緒に担当が児童養護施設まで行ってくれて良かった。2月末か、3月初めにもうすぐ措置変更になりそうだ、との連

絡もくれたとの事。*特になし。*最大限の事をやってくれた。措置変更に関しては乳児院のAさんを信頼して任せた。*口は出さなかった。何も無かった。乳児院の担当職員が措置変更先に移る時に同行して、担当者同志引継ぎがされた。*3才になった事、兄2人と同じ施設だから本人も心強いだろうという事を説明してくださり大変良かったと思う。*特になし。*対応は良かった。乳児院に対しても近い所に移りたいとは話してあった。*荷物をまとめて皆で送り出してくれた。児童養護施設への連絡引継ぎもちゃんとやっておいてくれたようでとてもスムーズだった。*最初混乱はあったが、後は兄の時と同じように児童養護施設の職員へいろいろ伝達してくれた。*児相と連携して不安のないように進めてくれたと思っている。*何もなし。

Q 1 4. 措置変更時の措置変更先の対応についてお聞かせください。

【利用者の意見】

*とにかく事務的だった。しかし印象としてはとても忙しそうなので無理は言えないと思った。*とてもいい感じだったので安心した。*面会について1ヶ月間は遠慮して欲しいと言われた。(子供が施設になれるまでということらしい)*引継ぎなども充分やってもらって、良く見てもらっている。*面会に行った時に簡単な説明があり。*小さな子どもの受け入れ体制が整っていない施設だった。大きい子どもを中心に慌しく動いていて預けるのがとても不安になった。*特にない。*園内の説明をしてくれたが、任せられると思った。*病院が併設されていたので安心だった。*措置変更には娘が対応した。措置変更の翌日に自宅へ電話があり、子供の様子を伝えてきた。*別に何もなかったので何とも思っていない。関わろうとも思わなかった。*すでに受け入れ施設では、担当者が決まっていって乳児院の担当者とはよく引き継ぎがされた様子だった。*特にない。*よく分からないが、姉妹一緒になれて良かったと思った。*親切に対応してくれたとの事で好印象。ただ、姉の件ではほとんど面会にも行ってなかったので今度は少し来てくださと言われて反省した。*細々したことへの配慮もあり、いつでも尋ねることができるように配慮してもらえた。兄弟用に部屋を用意してくれたことなどには大変満足している。*良くやってくれたと思う。*引継ぎをしている間、施設長と話しをして「1ヶ月くらいは来ないで下さい」等の話を聞く。*兄が入所のため、よく知っている事から大変良かった。*特になし。*対応は良かった。*見学時の説明もきちんとしてくださった。母親は1回、夫は2回見学に行き、説明を受けている。*早く慣れるように、兄の時と同じように気を遣ってくれたようだった。乳児院の時よりも楽しそうに見える。*ほぼ決まっている階段に、乳児院の運動会で児童養護施設の職員が来所しておりそこで説明を受けた。*半年は外泊を遠慮して下さいと言われた。

Q 1 5. 措置変更時の児童相談所の対応についてお聞かせください。

【利用者の意見】

*乳児院入所時とは違うワーカーさんで、良くしてくれた。措置変更前に児相へ2回訪問、外で1回、家庭訪問に2回来てくれた。個人的に良くしてくれたと思った。他の親は引き取りたいなど思ってないし、一生懸命じゃないと言われた。一生懸命だからほっておけないと言っていた。*とても良い。担当福祉司を信頼している。*特になし*お世話になったと感じる。心配になったり、困ったりすることもないほど親切にやってもらった。*引取りを前提としてない2施設からの選択の場を提供してくれた。*納得できない気持ち、不安な気持ちを伝えては見たが、子どものためということで押し切られた。大変なところを助けてもらったという意識があったので強く言えなかったが、せめて変更先の施設に十分な説明をしておいてほしかった。*よくやってくれた。*とても親切であった。*親身になって対応してくれたと思う。*措置変更にて児相の職員も立ち会う。*職員の方が良くしてくれたので助かった。*変更2ヶ月前にきちんと説明をしてくださったり、決定してからも十分説明を受けられた。変更当日も付き添ってくれた事は心強かった。*乳児院の施設長が中心になって動いてくれており、児相は養護施設入所日に入所先で会い、話しを一緒に聞いただけ。*特になし。*入所時に近いうちに変更があるという事を知らせてくれていたし、手続きもスムーズだったので良かった。措置変更後は児童福祉司とは会っていないし、連絡もない。*事務的な連絡事項でしかなかった。「形の上でのことですから」「こちらでも仕事でやってることですから」等々の言動に対して非常に不信感をつのらせた。*児相からの連絡はほとんどなかった。乳児院が児相の下請けのような印象を持っている。関わりは薄い。

*よくやってくれている。*あまり関わらなかったように思うが、同じ担当職員に説明は受けたので充分だと思う。*児相へは施設側からの情報がほとんど入っておらず、連携ができていないように感じた。*何かにつけて質問してきて疑っている様子がわかった。質問がしつこかった。*満足している。療育園は近い為、週末は家に帰ることもできるし、小学校もA小学校に入学できると説明された。*引越しにも立ち会ってくれた。何かあるとすぐに対応してくれたので安心だった。*乳児院と連携してくれて、不安がないように進めてくれたと思う。*変更が知らないうちになされていた事についての苦情を電話で言ったところ「はい、移りました。連絡が遅れてすみません」と言っていた。

5. 措置変更先施設に関すること

Q 1 6. 措置変更先職員からの情報提供についての満足度についてお聞かせください。

満足	10
ふつう	8
不満	3
不明	5

【利用者の意見】

*帰省前の連絡があった。*外泊の為の迎えの時、職員と話しをする。通信や手紙等はなし。*特に無し。*通信のようなものが一度だけ届いた。その他には施設側の引越しがあ

った時に面会時に写真を手渡された程度。その写真にイベントに参加する親族の写真があり不審に思っている。通信についてもその親族の方へ送られているかもという憶測をしているので、たいへん不信感を抱いている。*ほとんど全くなかったので、乳児院とのギャップが激しかった。一度子どもが事故で手術が必要になった時、呼び出されてろくな説明もないまま同意書を書かされた。その事に対しては今でも不満をもっている。あと、施設側の都合でいきなり子どもを外泊させなければいけないことが良くあった。仕事をしているので調整するのが大変だった。*児童に対する職員の対応に若干の不満がある。*手紙は今までに2回、お知らせは来る。*面会のたびに写真をもらったり、状態を説明してもらった。*何の連絡もない。面会時に様子を教えてもらっている。*写真は送られてきたが、電話はなかった。*何か変わった事があると電話がある。*特にない。行事予定表が来た程度。子どもの状況については外泊の為の迎えるの時に職員から直接聞いた。*行事のお知らせ。*何か行事があるたび手紙をくれる。回数、頻度については何回位かあったが覚えていない。(話しの感じから複数あった様子)*面会時には細やかな生活の様子を伝えてくれる。しかしその説明が母親に対してされる説明としては不適切なものだという不満もある。例えば子供が学校へあがる際に、養育者がランドセルを買い与えると「ありがとうございます」等と、どちらが親なのかと思えるような事が度々あった。*情報提供はあまりない。どうやったら引き取れるかという説明もない。*閉鎖的な雰囲気。施設には親のいない子どももいて、施設に親が出入りすると他の子どもに影響するからとかいう説明が違和感を覚える。*面会に行った時に近況を報告するのみ。施設からの連絡はない。*1ヶ月に1回担当職員より電話があり、様子を知らせてくれる。*何もないとのこと。*面会時に写真をもらったり、様子を聞いている。*特に通信やお手紙はないが、運動会や遠足等の行事は呼びかけてくれるので参加している。母の日や父の日には子供に代わって先生がハガキをくれる。*電話も自由にできるし、何かあるとすぐに連絡してくれる。*施設での様子や状況はよく伝えてくれる。*子どもが体調悪く、薬を飲む際等も、外泊時に症状によって使い分けられるように連絡してくれる。*全くなし。入所中、病気で入院や怪我をしたことがあったが、いずれも施設からの連絡はなく、面会希望の電話の時に知った。怪我の時はその日のうちに施設に行き、施設長に会ったが言い訳ばかりしていた。

Q 17. 措置変更先職員やお子さんへの働きかけはしていますか。

【利用者の意見】

- *月に1回の面会を心がけている。8月は帰省させた。正月もする予定。
- *2ヶ月目からは毎月2泊3日の外泊を申し出て実行していた。
- *殆ど毎週行き、土日家に連れてきているので子供とも職員とも信頼関係はよくできている。
- *面会を可能な限り、行くようにしている。毎週行くようにしているが、仕事の都合もあり少なくとも2週に一度は行く事は怠らないとのこと。
- *施設の決まりで月2回は外泊させていた。いろいろと不満はあったけれど、「預かって

やる」という態度に気圧されあまり強く言えなかった。母が出所するまで、と思って我慢した。*もう少し関わりを持ちたいが、福祉司に止められているので出来ない。*毎週外泊をさせている。*週2回程の割合で面会。*盆と正月には1週間程度外泊させている。施設が近くなったので何回か面会に行っている。*初めから養子に出す相談をしていたので、情が移らない様に面会も電話もしなかった。*月2回は外泊させている。仕事が休みの時であるが、その時に職員から情報を得られる。*毎週土日は外泊を申し出、実行している。*面会は2ヶ月に1回、外泊もさせている。*面会に月1回位行っている。夏には兄弟とともに帰省させた。*ほぼ毎週末に面会に行き、お泊りをさせている。*週に1回の面会と土日の外泊。夏休みの外泊等。*面会にはよく行っている。*毎月第2、第4の金曜日～日曜日夜は必ず自宅へ外泊している。

*土、日はほぼ毎週祖父母宅へ泊まるために迎えに行っている。仕事の都合で、可能な限り、一緒に夕食をとるようにしている。*週1回面会。夏休みから時々外泊している。*毎週末には必ず出かけていき、買い物に行ったり、公園に行ったりと外出させている。以前は体調の良い時は金～日曜日（2泊3日）に家に帰ってきていた。*月に一度は必ず外泊。それ以外にも時間があると会いに行く。*毎週末面会へ行く。

6. 全体を通して

Q18. お子さんと一緒に暮らしたいと思ったことはありますか。

ある 25

ない 1

わからない 0

【利用者の意見】

*本当はずっと一緒に暮らしたいと思っている。しかし体が無理で仕方がない。*現住所に移って子どもが外泊、帰省してきた時などよく思う。*施設の近くに引越したので、現在近くで職を見つけようとしている。引き取ろうとも考えている。*他の兄弟は預けていないので、預けた子どもが成長して事情説明を求める前に引き取りたいと思っている。*乳児院はともかく、児童養護施設になかなかなじめない様子を見ていて辛かった。*金銭、住居、健康、それに主人と子供の関係もあり実現できない。*条件が整えば引き取りたい。*現在引き取って一緒に暮らしている。*暮らしたいと思った事はあるが、週3回の透析を受けている体ではとても養育できない。*思った事はあるが、体力的、経済的にも自信がなく断念した。*1才になるまでは一緒に暮らしていた。もし、保育園で預かってくれたら一緒に暮らしていた。*思った事はあるが、現実的には不可能だ。*面会に行って帰りに泣かれるたびに、引き取りたい、一緒に暮らしたいと思う。*子どもを引き取る事に関しては、現在も検討中。引き取れる状況が整いつつあるが、子供にとってそうすることがプラスなのかマイナスなのか考えてしまう。*ずっとそう思っている。*将来的（小学校就学までには）には引き取る予定。*母親はずっとそう思っているが、自分の体調のことからできないでいる。父親は無理であると考えている。

→「ある」の方は、実際に引き取れるだろう状況になったことはありましたか。

ある	12
ない	9
不明	5

【利用者の意見】

* 年内に引き取りたいと思っている。* 経済的に苦しいのと母に子どもを養育する気がない。子どもが外泊、帰省してくると家からいなくなってしまう。* 引き取って一緒に暮らしている。* 児相に理解を得ようと祖母の協力を得ていることも伝え、体制も整えようとしていた。* もともと母親が出所するまでというつもりで預けていた為、先を見通して引き取りの為に計画を立てていた。* 小学校にあがったら引き取れる。* 引き取れるかもしれないと言ったが、現在は子どもの父親とは別の男性と子どもの3人で暮らしているが、その男性が若過ぎて任せられない。* 保育園で障害児を預かってくれば引き取れると思った。* 本児が一人で留守番できるようになったら引き取りたいと考えている。転校もさせたくないなので具体的には小学校入学時。* 児相より引き取りの条件として、衛生面から現住所の転居を条件にされている。* 自分自身は引き取れる状況になっていると思っている。まわりがそう思ってくれない。* 今がその状態になりつつある。* 母と父の引き取りに関する認識が違っており難しい。* 現在、家庭引き取りに向けて新しい仕事を始めた。しかし、今の施設に不満はないし、逆に自分たちが育てたとして、施設でしてもらっている以上の事がやれる自信がない。逆に今の状態の方が良いのではないかと思うようになった。* 来年の夏くらいには引き取りか、もう一年様子を見るか等と話しを進めている。* 引き取る為に営業の仕事を辞め、祖母の経営する会社に入った。

→「ある」の方は、実際に引き取れるだろう状況になった際にどなたかに相談しましたか。

した	14
しない	3
不明	9

【利用者の意見】

* 施設の先生に相談した。体に無理がかからないのが一番だけど、お母さんが大丈夫だと決めたのならと言ってくれた。相談するのは担当（養護）の保母。しかし若い方には話しくい。子供を持っている方なら気持ちが悪くなると感じる。* 児相の福祉司。現在の状況ではまだ早いのでは、もう少し環境を整えてからの方がいいのでは。もう少し子どもが大きくなると大変なのでは、という話しがあった。* 夫婦間で話し合った。主に経済的要件。* 児相のワーカー。* 児相が権限を持っているから、児相へ来所相談したが、積極的には動いてもらえなかった。* 相談相手がいないわけではないのだけど、自分のことは自分でやる、人に頼らない、という気である。また、預けている理由を必要以上

に人に話したくなかった。＊福祉司に相談。＊児相の職員と子供にとって一番いい方法を十分相談した。＊小学校入学時に引き取りたいという事は児童養護施設、身内にも伝えてある。＊希望を伝えたというだけで相談ではない。現在離れて暮らしている祖母と子どもの3人で一緒に暮らすという夢がある。＊児相との約束を果たしていないので、福祉司には相談しにくい。＊児相担当者も児童養護施設職員とも積極的には動いてくれず、ごまかされている印象を持っている。今では「預けていた方が子供にとっては幸せなのか」とも思っている。＊乳児院の職員と家庭支援員の方。＊児相職員。＊兄弟2人を引き取る予定で、継続的に児相職員と話し合いを進めている。＊児相や療育園の職員に相談した。精神科受診後、診断を受けて検討したい。家族の中でぼつぼつと話している。しかし皆、意見がばらばらでまとまらない。＊児相の担当者と話しを進めている。＊祖母に相談。祖母も施設に対して不信感をつのらせていたおり、協力してくれた。現在は引き取って暮らしている。

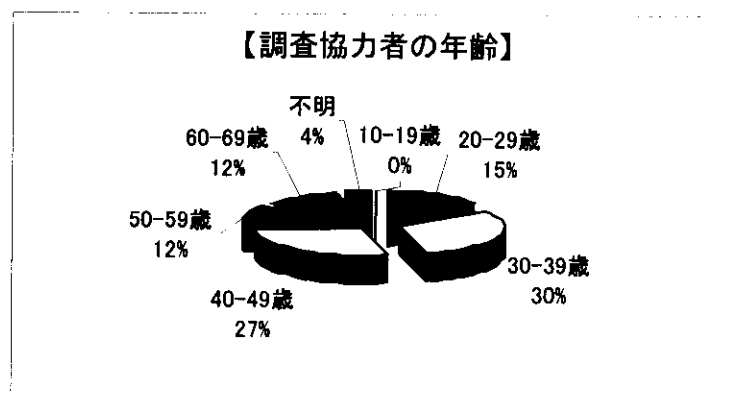
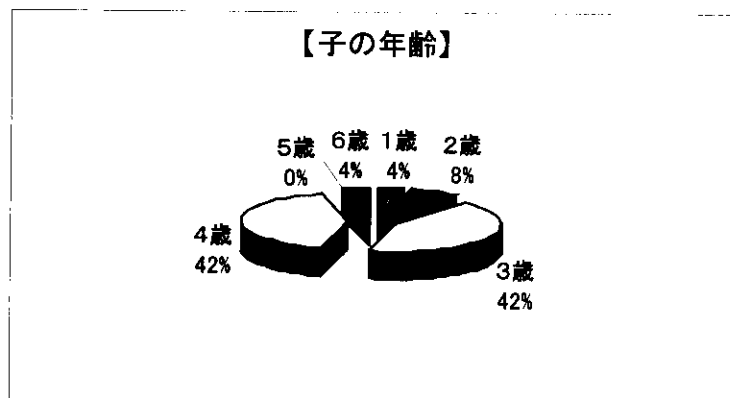
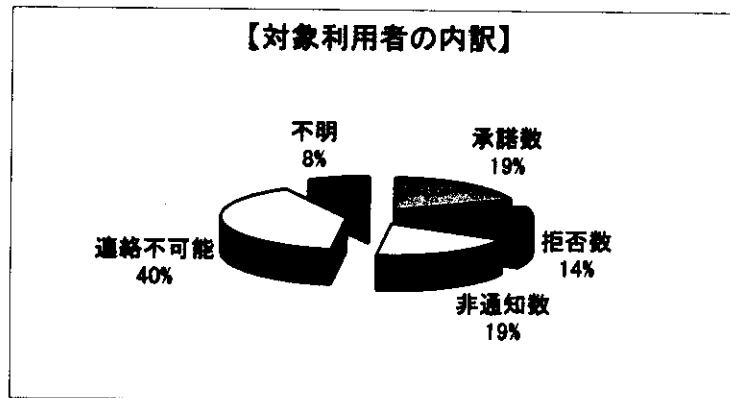
＊その他、感じていること、願いなどございましたら、ぜひお聞かせください。

【利用者の意見】

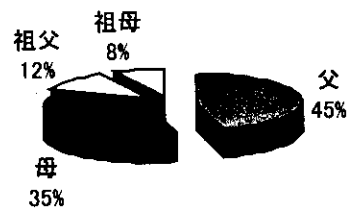
＊【措置解除のプロセスについて】児相職員より「そろそろ期限ですがどうしようと思っていますか？」との話しがあり、両親で話し合った結果、父の「いったん引き取りたい」との強い希望により、措置解除に向けての話し合いが児相の職員を中心に、施設の病院の先生、両親の間ですすめられた。施設の生活にすっかり慣れた子どもにとっても、まだまだ子供を引き取る事に不安の残る母にとってもお互いに慣れることが必要であると考え、いきなり家庭に戻すのではなく、段階を踏んで措置解除を行う。まずは週1回の外出を開始し、お互いに慣れることから始める。だいたい慣れてきた頃には、週3日程度の外泊を開始。そろそろ措置解除という話しも出ていたが、てんかん発作を起こした為、児相の職員が施設の病院の先生と相談をして措置解除の延長を行う。その後発作はなく、自宅に引き取り措置解除となった。【措置解除についての感想】子供を引き取ると決めた時はとても不安だったが、外出を続けるうちに子供が自分に慣れてきて、自分も子供をかわいいと思えるようになった。母子共に安心した状態で引き取れて良かった。＊現在、特別養子縁組の話しを進めており、後に養子先が決定する予定。子どもにとって一番良い方法を児相の職員と十分に話し合った結果、早い段階から里親に預けるという話が決まっていたが、家出中の娘の居場所がわからず保留になっていた。その際、里親を決めるに当たり児相の職員の方より3種類あるとの説明を受けている。その後、娘が見つかり、娘の承諾を得て本格的に特別養子縁組の話しを進める。それ以前から児相の職員が水面下で話しを進めてくれた。手続き等、全て児相の職員が行ってくれた。児相の職員より現在4家族が候補に挙がっており、その中で養子先が決定するだろうとの連絡があった。＊少ない金額で24時間預かってくれるのは本当にありがたい。児相の方には感謝している。＊子どもが障害を持っているかどうかははっきりしない時が一番不安定だった。障害の有無に関する面接の時も、母に話すと母の精神的に良くないということで十分な説明がなされなかった。児相の発達診断テストも口答のみの説明だった。テストの結果を文書できっちり渡すべき

であると思う。児相職員はもっと時間をかけてやってほしい。障害児を持つ親に対してカウンセリングを行う職員がいてほしい。「二重措置はできない」というのはおかしい。特例を作るべきである。療育センターは土日もあるべきだ。＊措置変更について、乳児院での入院の連絡はなかったが、児相にはあった。そのため今後このようなことがあったら児相から連絡をしてほしいと頼んでおいた。しかし児童養護施設での入院の時も相変わらず施設からも、そして施設から連絡を受けて知っていた児相からも母に対し連絡がなかった。怪我の事実については児相も知らなかった。

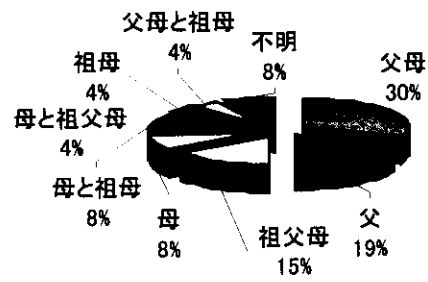
3-2 利用者調査結果（グラフ）



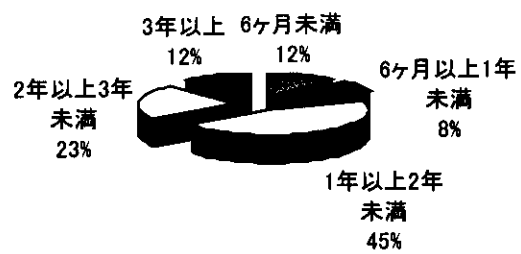
【調査協力者の続柄】



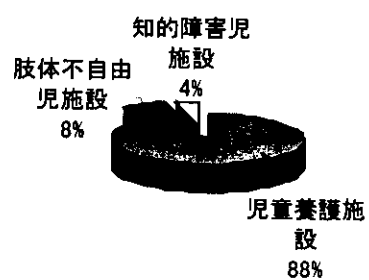
【家族構成】



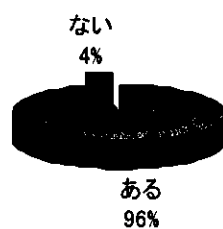
【乳児院への在り期間】



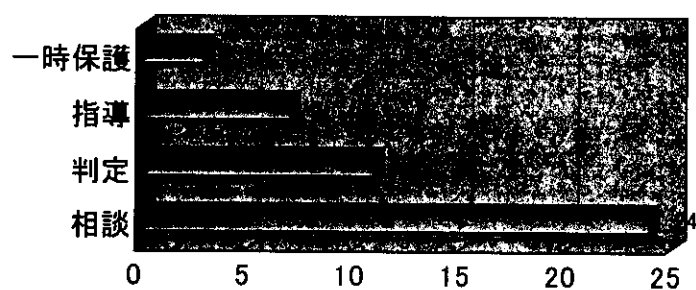
【子の施設種別】



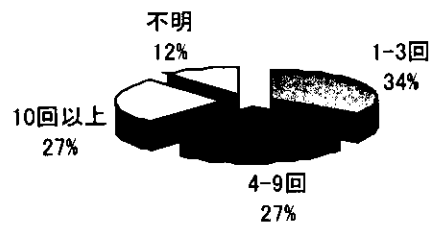
【児童相談所の利用について】



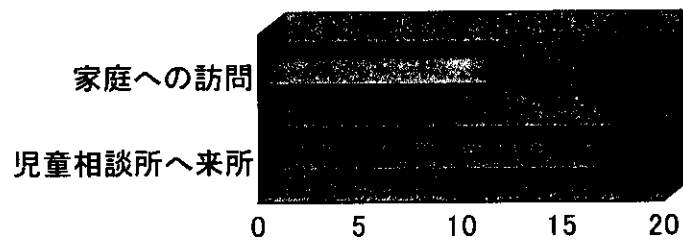
【児童相談所の利用の形態】



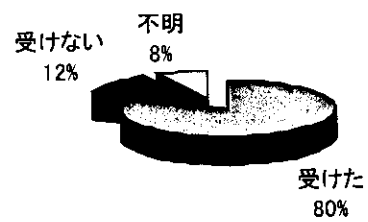
【児相職員との面会の回数】



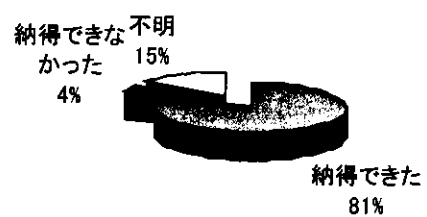
【児相職員との面会の形態】



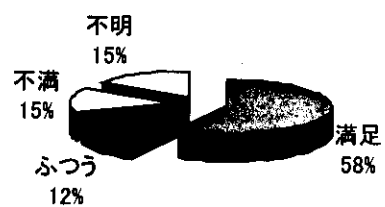
【乳児院入所の説明について①】



【乳児院入所の説明について②】



【乳児院からの情報提供について】



【措置変更にあたっての説明について①】

